

氏 名	YOKOYAMA Hirotaka	E-mail
	横山 浩誉	h-yokoyama@tsuruga-nu.ac.jp
所 属	看護学部 看護学科	
職 位	講師	
取得学位	修士（看護学）	
最終学歴	浜松医科大学 大学院医学研究科 博士前期課程	
主な職歴	浜松医科大学医学部看護学科 助教 2009/03/01-2011/03/31 大阪医科大学 看護学部 助教 2011/04/01-2014/03/31 大阪医科大学 看護学部 講師 2014/04/01-2017/03/31 敦賀市立看護大学 講師 2017/04/01-現在に至る	
学会活動 (所属学会・役職)	日本老年看護学会・日本公衆衛生学会・日本職業・災害医学会・日本遠隔医療学会・日本認知症ケア学会・日本看護科学学会	
学 術 賞	浜松市医療奨励賞 受賞 2007 第 21 回北摂四医師会医学会総会 優秀賞 2012	
そ の 他	看護師 保健師 第 1 種衛生管理者	

専門分野	地域・老年看護学
キーワード	在宅看護 老年看護 認知症 ICT
研究課題	ICT を利用した地域包括ケアシステムの構築
主な著書・論文	<p>著書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河野公一（編集代表）、田邊昇、横山浩誉他『医療従事者のためのこれだけは知っておきたい 61 の法律』金芳堂 2012 <p>論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池原弘展，横山浩誉，山崎加代子，家根明子，河合正成，交野好子：福井県美浜町郷市区における「災害から命を守る健康づくり」に関する調査報告，敦賀市立看護大学ジャーナル，4，12-21，2020. ・土手友太郎，中山紳，横山浩誉他：Survey of Health Awareness, Stage of Change, and Application for Health Guidance Based on Stratification of Specific Health Checkups and Classification of Abdominal Obesity among Middle-Aged Male Employees at a Private University, 大阪医科大学看護研究雑誌, 6, 3-11, 2016. ・土手友太郎，中山紳，林江美，横山浩誉：Effect of Specific Health Checkup Stratifications Based on Stage of Change, Criteria Values and Healthy Lifestyle at a Particular Health Checkups for Three Consecutive Years, 日本職業・災害医学会会誌, 63 (3), 159-166, 2015. ・土手友太郎，中山紳，林江美，横山浩誉：Three Consecutive Years of Research on the Stratification of Specific Health Checkups, Abnormal Criteria Values and Healthy Lifestyles among Stage of Changes, 日本職業・災害医学会会誌, 62 (5),

	<p>328-335, 2014.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横山浩誉, 北村有香, 臼田寛, 河野公一, 後藤研三他: 看護職のメンタルヘルス対策に関する実態調査, 大阪医科大学看護研究雑誌, 3, 201-207, 2013. ・中山紳, 土手友太郎, 林江美, 横山浩誉, 河野公一他: Longitudinal Relationships between Stages of Changes in the Transtheoretical Model and Annual Data Changes in Mandatory Routine Health Checkups of University Faculty, 60 (3), 165-175, 2012. ・横山浩誉: 前期高齢者の運動習慣・健康状態・医療費の関係性について, 大阪医科大学看護研究雑誌, 1, 3-11, 2011.
主な社会・地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市介護保険認定審査会審査員 (2010) ・高槻市介護保険認定審査会審査員 (2016-)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・日本私立看護系大学協会若手研究者研究助成金 2014-2015 代表 ・大阪医科大学若手研究者科研費応募推奨助成金 2015 代表 ・公益財団法人勇美記念財団在宅医療助成 (前期) 2015-2016 代表

担当科目	<p>【学部】在宅看護学Ⅰ・Ⅱ, 在宅看護学実習Ⅰ・Ⅱ, 卒業研究</p> <p>【大学院】在宅看護学特論, 地域・在宅看護学演習, 地域・在宅看護学特別研究</p>
コメント	<p>楽しく、充実した大学生活を送ってください。</p>